

## 抗潰瘍剤の分析 Proton Pump Inhibitor

抗潰瘍剤には胃潰瘍などに使用され、H<sub>2</sub>拮抗剤やプロトンポンプ阻害剤（PPI）などがあります。PPIは、胃粘膜の壁細胞にあるプロトンポンプを阻害することにより、胃酸の分泌を抑制する医薬品でオメプラゾール、ランソプラゾール、ラベプラゾールなどがあります。

本分析では、その中でもオメプラゾールとランソプラゾールを分析しました。L-column2 ODSを用いることにより、どのピークもシャープに得ることができました。

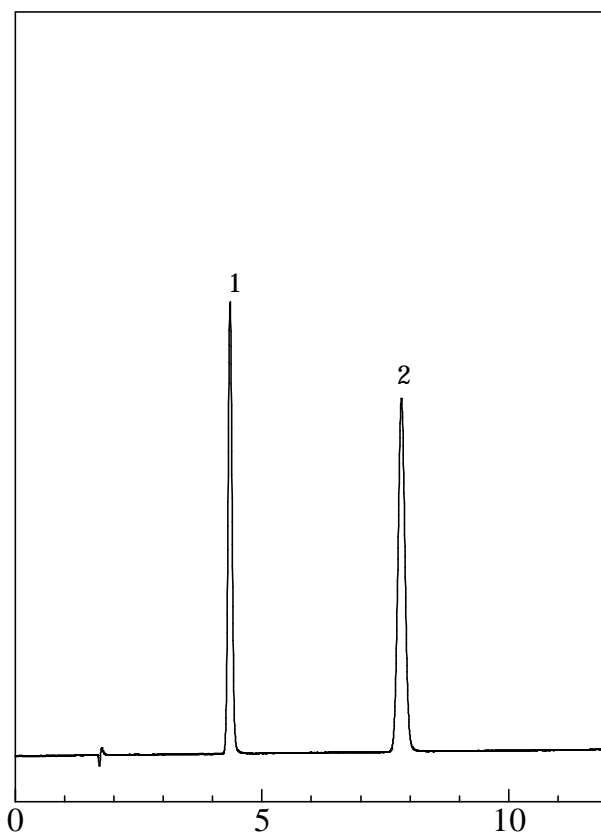
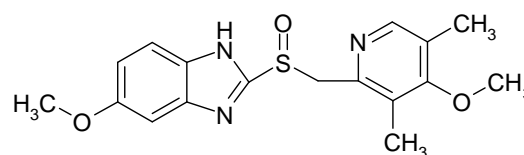
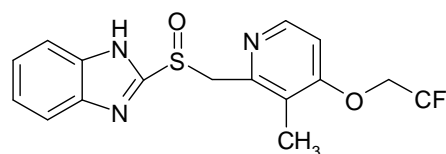


Fig. Chromatogram of PPIs



1. Omeprazole (100 mg/L)



2. Lansoprazole (100 mg/L)

### 【Analytical conditions】

Column	: L-column2 ODS ( 5 μm, 12 nm ) 4.6 × 150 mm
Mobile phase	: CH <sub>3</sub> CN/25 mM Phosphate buffer pH7 (35/65)
Flow rate	: 1.0 mL/min
Temperature	: 40
Detection	: UV 285 nm
Injection volume	: 1 μL in CH <sub>3</sub> CN